

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場会社名 株式会社 日本ソフトウェア
 コード番号 3851 URL <http://www.nippon1.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 新川宗平
 (氏名) 世古哲久

TEL 058-371-7275

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,764	0.9	405	108.3	421	92.8	211	102.2
27年3月期第3四半期	2,740	△1.3	194	△59.3	218	△56.8	104	△73.8

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 166百万円 (△20.2%) 27年3月期第3四半期 208百万円 (△54.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	42.49	42.16
27年3月期第3四半期	21.03	20.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	3,408	2,384	69.3	472.50
27年3月期	3,128	2,212	70.4	444.80

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 2,362百万円 27年3月期 2,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,350	△8.8	366	162.6	380	143.7	160	713.5
								32.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	5,057,100 株	27年3月期	5,031,300 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	58,000 株	27年3月期	58,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	4,974,101 株	27年3月期3Q	4,969,482 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料公表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び雇用・所得の改善が継続し、引き続き緩やかな拡大傾向にあります。

当社グループが属するゲーム業界におきましては、ソーシャルゲームやブラウザゲームが依然として世界規模で拡大しております。

コンシューマーゲーム市場におきましては、平成27年10月1日からPlayStation4が値下げされた事に伴い普及率が拡大した事、PlayStation4専用タイトルが増加した事等、新しいハードウェアへの移行が見受けられました。

オンラインゲーム市場におきましては、引き続きスマートフォンやタブレット等の端末性能強化・コンテンツの多様化により、幅広い年齢層へ同端末の普及が進んでおります。

このような状況の中で、当社グループのパッケージ事業におきましては、全16タイトルを発売いたしました。オンライン事業におきましては、PlayStation Networkを通じてダウンロードコンテンツの配信を行ってまいりました。ライセンス事業におきましては、他社が配信するオンラインゲームとのコラボレーションを行ってまいりました。その他事業におきましては、ゲームソフトの受託開発及びカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を行ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,764,360千円（前年同期比0.9%増）、営業利益405,915千円（前年同期比108.3%増）、経常利益421,192千円（前年同期比92.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益211,347千円（前年同期比102.2%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

(パッケージ事業)

パッケージ事業におきましては、国内外合わせて全16タイトルの発売を行いました。

国内市場では、『魔界戦記ディスガイア4 Return PlayStation Vita the Best』（PlayStation Vita専用ゲームソフト）、『ディスガイア D2 PlayStation3 the Best』（PlayStation3専用ゲームソフト）、『真 流り神 The Best Price』（PlayStation3及びPlayStation Vita専用ゲームソフト）、『魔女と百騎兵 Revival』（PlayStation4専用ゲームソフト）、『夜廻』（PlayStation Vita専用ゲームソフト）、『クリミナルガールズ2』（PlayStation Vita専用ゲームソフト）の6タイトルを発売いたしました。

海外市場では、『Operation Abyss: New Tokyo Legacy』（邦題：『東京新世録 オペレーションアビス』PlayStation Vita専用ゲームソフト）、『Danganronpa Another Episode: Ultra Despair Girls』（邦題：『絶対絶望少女 ダンガンロンパ Another Episode』PlayStation Vita専用ゲームソフト）、『Onechanbara Z2: Chaos』（邦題：『お姉チャンバラZ2 ～カオス～』PlayStation4専用ゲームソフト）、『Lost Dimension』（邦題：『ロストディメンション』PlayStation Vita専用ゲームソフト）、『Etrian Mystery Dungeon』（邦題：『世界樹と不思議のダンジョン』ニンテンドー3DS専用ゲームソフト）、『Disgaea 5: Alliance of Vengeance』（邦題：『魔界戦記ディスガイア5』PlayStation4専用ゲームソフト）等の10タイトルを発売いたしました。

グッズの制作・販売におきましては、新規グッズの制作や当社ホームページの通信販売サイトにおいて予約キャンペーンを展開し、既存顧客の満足度向上に努めました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高1,935,927千円、営業利益255,013千円となりました。

(オンライン事業)

オンライン事業におきましては、PlayStation Networkを通じてパッケージソフトのダウンロード販売及びダウンロードコンテンツ、カスタムテーマの配信を行ってまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高672,079千円、営業利益354,883千円となりました。

(ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、株式会社セガゲームスが運営しておりますWindows PC及びPlayStation Vita対応のゲーム『ファンタシースターオンライン2』に、『魔界戦記ディスガイア5』のキャラクター衣装が登場する等、他社コンテンツとコラボレーションとしてライセンス提供を行ってまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高57,986千円、営業利益40,786千円となりました。

(その他事業)

その他事業におきましては、株式会社ブロッコリーから発売が予定されている『神々の悪戯(あそび) Infinite』（PlayStation Portable及びPlayStation Vita専用ゲームソフト）、『うたの☆プリンスさまっ♪MUSIC3』（PlayStation Vita専用ゲームソフト）の受託開発を行いました。また、当社のグッズやトレーディングカードを扱うカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を進めてまいりました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高98,367千円、営業損失5,491千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,408,179千円となり、前連結会計年度末に比べ279,304千円の増加となりました。

主な流動資産の増減は、現金及び預金の減少（前連結会計年度末に比べ218,479千円の減少）、仕掛品の増加（前連結会計年度末に比べ214,219千円の増加）等によるものであります。

主な固定資産の増減は、投資有価証券の増加（前連結会計年度末に比べ353,167千円の増加）等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,024,086千円となり、前連結会計年度末に比べ107,337千円の増加となりました。

主な流動負債の増減は、未払法人税の増加（前連結会計年度末に比べ172,634千円の増加）、売上値引引当金の増加（前連結会計年度末に比べ80,278千円の増加）等によるものであります。

主な固定負債の増減は、退職給付に係る負債の増加（前連結会計年度末に比べ2,096千円の増加）等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,384,092千円となり、前連結会計年度末に比べ171,967千円の増加となりました。

主な純資産の増減は、利益剰余金の増加（前連結会計年度末に比べ201,400千円の増加）、その他有価証券評価差額金の減少（前連結会計年度末に比べ46,386千円の減少）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当第3四半期の進捗状況及び第4四半期発売予定タイトルの状況等を勘案し、通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成28年2月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、海外連結子会社については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,243,044	1,024,565
受取手形及び売掛金	500,072	363,250
商品及び製品	96,264	69,294
仕掛品	153,305	367,524
繰延税金資産	62,969	63,199
その他	108,338	194,012
貸倒引当金	△1,700	△2,300
流動資産合計	2,162,295	2,079,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	290,694	282,077
機械装置及び運搬具(純額)	4,015	2,773
土地	191,379	214,495
その他(純額)	39,645	33,579
有形固定資産合計	525,735	532,926
無形固定資産	28,279	27,401
投資その他の資産		
投資有価証券	389,206	742,374
その他	23,358	25,930
投資その他の資産合計	412,564	768,304
固定資産合計	966,579	1,328,632
資産合計	3,128,874	3,408,179

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	189,555	123,229
短期借入金	260,000	210,000
未払金	107,058	114,448
未払法人税等	4,267	176,902
賞与引当金	100,773	42,547
売上値引引当金	134,297	214,575
その他	78,417	98,918
流動負債合計	874,368	980,621
固定負債		
退職給付に係る負債	18,737	20,833
その他	23,643	22,631
固定負債合計	42,380	43,465
負債合計	916,749	1,024,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,920	524,177
資本剰余金	511,920	514,177
利益剰余金	1,073,388	1,274,789
自己株式	△16,870	△16,870
株主資本合計	2,090,357	2,296,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,750	△68,136
為替換算調整勘定	132,685	133,961
その他の包括利益累計額合計	110,935	65,825
新株予約権	10,832	21,994
純資産合計	2,212,125	2,384,092
負債純資産合計	3,128,874	3,408,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,740,929	2,764,360
売上原価	1,655,398	1,392,246
売上総利益	1,085,531	1,372,114
販売費及び一般管理費	890,619	966,198
営業利益	194,911	405,915
営業外収益		
受取利息	15,699	16,522
受取配当金	2,118	3,312
為替差益	3,969	—
投資事業組合運用益	89	—
その他	2,116	1,758
営業外収益合計	23,993	21,593
営業外費用		
支払利息	41	630
投資事業組合運用損	—	593
その他	433	885
為替差損	—	4,206
営業外費用合計	475	6,316
経常利益	218,429	421,192
特別利益		
投資有価証券売却益	8,626	331
投資有価証券償還益	—	6,074
特別利益合計	8,626	6,405
特別損失		
固定資産除却損	—	172
投資有価証券売却損	—	17,977
特別損失合計	—	18,150
税金等調整前四半期純利益	227,055	409,448
法人税等	122,526	198,101
四半期純利益	104,529	211,347
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,529	211,347

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	104,529	211,347
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,695	△46,386
為替換算調整勘定	126,539	1,276
その他の包括利益合計	103,844	△45,110
四半期包括利益	208,374	166,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,374	166,237
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ 事業	オンライン 事業	ライセンス 事業	その他事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,029,249	588,335	36,659	86,684	2,740,929	—	2,740,929
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,029,249	588,335	36,659	86,684	2,740,929	—	2,740,929
セグメント利益又は損失(△)	37,096	337,246	31,440	△6,852	398,930	(204,018)	194,911

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額204,018千円は当社管理部門に係わる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	パッケージ 事業	オンライン 事業	ライセンス 事業	その他事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,935,927	672,079	57,986	98,367	2,764,360	—	2,764,360
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,935,927	672,079	57,986	98,367	2,764,360	—	2,764,360
セグメント利益又は損失(△)	255,013	354,883	40,786	△5,491	645,192	(239,276)	405,915

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額239,276千円は当社管理部門に係わる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。